

業務説明資料

本業務における業務説明資料は次のとおりです。

1 業務概要

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| (1) 業 務 名 | 令和 8 年度 浜松市市営墓園・墓地再整備計画策定及び基本設計業務 |
| (2) 履 行 期 間 | 契約締結日から令和 1 0 年 3 月 1 0 日まで |
| (3) 履 行 場 所 | 浜松市ほか |
| (4) 契約上限金額 | 27,500 千円（消費税及び地方消費税を含む。） |

2 業務内容

(1) 業務概要

ア 目的

市営墓園・墓地内に「浜松市営墓園・墓地のあり方を検討する有識者会議（以下「有識者会議」）報告書」に示された市民ニーズの高い墳墓を整備するとともに、老朽化の進む墓園・墓地の老朽化対応を計画的に行うための計画を策定することを目的とする。併せて、必要な墓所の整備計画を定めることにより、船明墓地区域の確定を図る。

イ 期間

契約締結日～令和 10 年 3 月 10 日

ウ 適用

本業務の仕様は本仕様書のとおりとする。本仕様書に記載のない事項は「浜松市公共建築設計業務委託共通仕様書」、「浜松市土木工事関連業務委託共通仕様書」に準拠するものとする。

(2) 業務箇所及び整備計画数

ア 業務対象箇所

名称	所在地	内容
三方原墓園	浜松市中央区根洗町 784 番地	・一般墓の新規整備 ・合葬式墓地の新規整備 ・墓参道等の老朽化改修
船明墓地	浜松市天竜区船明 3034 番地の 4	・一般墓の新規整備 ・合葬式墓地の新規整備 ・墓地エリアの外構等整備
中沢墓園	浜松市中央区中沢町 5 番	・墓参道等の老朽化改修

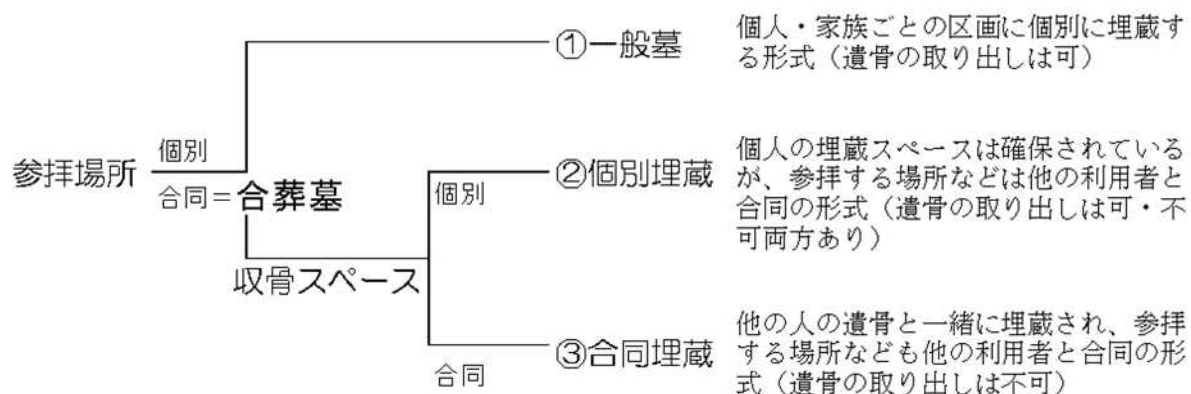
イ 墳墓整備計画数

整備計画数は以下に示す今後 15 年間の必要想定数を基本とし、浜松市営墓園・墓地に係る有識者会議の議論を踏まえ、15 年以降の墓地需要を見込み多少の余裕をみることにする。合葬墓のうち個別埋蔵分は、納骨堂（期限付き納骨スペース）の活用を見込んだ上で計画する。また、現墓園・墓地の敷地内で計画するため、墓園・墓地間の整備計画数の流用等は可能とする。

今後 15 年間の必要数は以下のとおり。特に三方原墓園は整備完了しており敷地上の制約もあることから、三方原墓園、船明墓地間の計画数については流用可能とする。

区分		三方原墓園	船明墓地	計
一般墓		1,500(区画)	390(区画)	1,890(区画)
合葬墓	個別埋蔵	3,250(体)	810(体)	4,060(体)
	合同埋蔵	16,780(体)	4,200(体)	20,980(体)
小計		20,030(体)	5,010(体)	25,040(体)
合計		21,530(体, 区画)	5,400(体, 区画)	26,930(体, 区画)

墳墓の区分は以下のとおり



(3) 整備の概要

ア 新規整備

項目	一般墓	合葬墓
整備候補地	①三方原墓園 緑地等の低利用・未利用箇所 ②船明墓地 未整備地約 16,400 m ² 内もしくは低 利用地	①三方原墓園（下記のうち2か所） 噴水跡：約 3,400 m ² 、 旧日本庭園：約 5000 m ² その他低利用箇所 ②船明墓地（1か所） 未整備地：約 16,400 m ² 内もしくは低利 用地
整備内容	従来型より省スペースで、墓石・カロ ートが事前設置型などの新しいタイプ の墓所	樹木葬の雰囲気をもった合葬墓 ※三方原墓園においては都市公園法にお ける修景施設の位置付けが可能なもの
	②船明墓地のみ … 墓として使用する区画の整理及び外構を含めた整備	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の形状等を最大限利用し既存墓所等周辺と調和した外観・内容とすること。 ・維持管理がしやすく、整備後、多額の経費を要しないものとする。 ・複数案提示し、機能性、整備コスト、維持管理コスト等を検討した上で整備内容を決定できるようにすること。 ・合葬墓については、死者の尊厳、遺族の心情に配慮した構造とし、既存の納骨堂を含み、それぞれ異なるコンセプトとすること。 ・合葬墓については、セーフティネットとしても機能するよう市営墓園・墓地で最も利用者負担の小さいものとするためトータルコストを抑えたものを整備する。 	

イ 老朽化改修

対象：中沢墓園及び三方原墓園の園路、駐車場、緑地・植栽等の外構、管理棟、トイレ及びその付帯設備。※三方原墓園内橋梁については、市が別途実施する橋梁点検の結果を計画に反映させること。

内容：改修方法（工事内容）、概算事業費の算出

(4) 業務の考え方

本業務は、三方原墓園、船明墓地、中沢墓園を対象とし、再整備計画（基本計画）及び基本設計を一体的に実施するものとする。

●再整備計画（基本計画）

現況調査、分析、課題整理、新規整備（整備墓所数・内容等）、老朽化対策、概算費用等を盛り込んだ計画策定

●基本設計

合葬墓（計3か所）の整備計画図（設備・造成含む）の作成、概算工事費の算出、構造・設備の基本方針策定

(5) 業務内容

ア 現況調査・分析

（ア）既存資料収集・整理

- ・三方原墓園及び船明墓地の既存図面等の収集・整理
- ・浜松市墓園・墓地条例・規則・許可基準等の法令・制度の整理
- ・有識者会議における議論、報告書の内容整理・方針の継承確認
- ・他都市・民間における先進的墓地整備事例の調査・分析
- ・浜松市の上位計画・関連計画（都市計画・緑の基本計画等）との整合確認

（イ）現地踏査

- ・既存資料等と現状との照合。候補地の規模、地形、地質等の確認
- ・必要に応じて、現地計測の実施

イ 再整備計画策定

（ア）基本方針策定

有識者会議の議論、報告書、現地踏査等を踏まえ、基本方針を検討する。

- ・新規整備する一般墓、合葬墓の規模及び配置。
- ・合葬墓を中核とした多様な埋葬形態（壁面墓所・芝生型小区画等）の比較検討。浜松市の実情に適した整備方針を決定する。

（イ）ゾーニング計画・基本計画図の作成

- ・現地制約を踏まえ、段階的・フレキシブルな複数案を提示
- ・動線計画・バリアフリー対応・景観形成方針の整理（段差解消・手すり・スロープ等、バリアフリーを必須条件とする）
- ・緑地、給水設備、排水設備等の必要施設の検討
- ・管理動線・案内サイン計画の方針策定
- ・緑地、植栽計画方針の整理
- ・各墓所形態の区画数・内容の設定
- ・区画数設定の根拠の整理
 - ※人口動態・死亡者数推移・返還区画数の見通しを軸に設定
 - ※三方原墓園 80%：船明 墓地 20%の配分方針に基づく試算

（ウ）イメージパースの作成

- ・新規整備する墓地種類ごとにそれぞれイメージパース各 3 枚以上を作成する。
- ・合葬墓については、基本設計を反映させたものとする。

ウ 基本設計

（ア）設計条件等の整理

- ・条件整理
- ・設計条件の変更等の場合の協議

（イ）法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ

- ・法令上の諸条件の調査
- ・計画通知他、建築行為等に係る関係機関との打合せ

（ウ）上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ

（エ）基本設計方針の策定

- ・総合検討
- ・基本設計方針の策定及び発注者への説明

（オ）基本設計図書の作成

(カ) 概算工事費の検討

(キ) 基本設計内容の発注者への説明等

(ク) 基本設計図の作成

- ・平面配置計画図等、基本設計図
- ・各墓所形態の標準断面図・標準詳細図
- ・合葬墓構造形式の検討
- ・給水、排水、電気設備の検討
- ・建築基準法等適用確認
- ・重機搬入ルートを含む仮設計画
- ・工期、工程の整理

(ケ) 概算工事費の算出

- ・各整備候補地・各墓所形態別の概算工事費を算出する。

(コ) その他

- ・市から提供する地質調査結果既存データと、令和 9 年度に市が受託者と調整の上別途発注する地質調査結果を必要に応じて基本設計に反映すること。(地質調査業務の契約は別途業者選定のうえ、発注する)

エ 整備・運営コストの試算

- ・整備費（工事費・設計費）の試算
- ・維持管理費（植栽管理・清掃・光熱費・人件費等）、修繕費の試算
- ・既存施設の運営コストと新規整備分を一体的に整理し、全体収支バランスを明示する。（合葬墓は最終的な選択肢としての役割もあるため、利用者の負担軽減を意識した料金を想定すること。）

オ 報告書・成果品の作成

業務内容を取りまとめた成果品（紙媒体及び編集可能な元データ、併せて PDF 形式、図面については SXF(SFC) 方式）を納品する。

●再整備計画（基本計画）

- ・令和 8 年度 浜松市市営墓園・墓地再整備計画策定及び基本設計報告書（製本） 3 部
- ・基本計画図、墓園・墓地全体の区画図（現況及び整備後）
- ・概算工事費
- ・鳥瞰図、透視図、イメージパース一式
- ・打合せ協議簿

●基本設計

- ・図面 3 部（A 3 サイズ製本）
- ・計画説明書
- ・面積表及び求積図
- ・平面図（各階）
- ・仮設計画概要書
- ・設備図
- ・仕様概要書
- ・敷地案内図
- ・断面図
- ・構造計画説明書
- ・植栽図
- ・仕上概要表
- ・配置図
- ・立面図（各面）
- ・構造設計概要書

カ 打合せ・協議対応

- ・業務着手時、完了時の打合せ
- ・中間打合せ（10 回程度を想定）

- ・関係機関協議対応
- ・説明資料作成支援

(6) その他

ア 提供可能資料

- ・浜松市営墓園・墓地のあり方を検討する有識者会議報告書及び会議資料（HP 公開）
- ・平成 22 年天竜区船明地区墓地整備実施設計業務委託成果物 平面図、構造図等（紙媒体のみ）
- ・三方原墓園整備工事 造成、施設図（紙媒体のみ）
- ・地質調査結果（既存データ及び令和 9 年度に市が別途発注する地質調査結果）

イ 期間途中で委託者へ提出するもの

- ・予算編成に必要となる次年度以降の事業費の見込み（令和 9 年 7 月末）
- ・パース各 1 枚以上（令和 9 年 12 月末）